

○協働って何？
平成26年5月

「府中市市民協働の推進に関する基本方針」

○協働の定義 府中市が考える協働

多様で多層な主体が情報を共有し、相互の立場や特性を認めつつ、対等の立場で、それぞれの役割を果たし、共通する課題の解決や社会的な目的の実現に向けて、公益的な価値を相乗的に生み出すため、連携・協力すること。

○協働の原則

(1) 目的共有の原則

地域課題の解決や社会的な目的の実現に向け、公益的な価値を相乗的に生み出すために協働することを相互に理解・認識する必要があります。

(2) 対等の原則

対等な協力関係にあるとの認識の下、役割分担を明確にして、それぞれが責任を持って取り組むことが求められます。

(3) 相互理解の原則

対話を通じ、十分なコミュニケーションを図り、互いの立場や特性について理解を深めるとともに、信頼関係を築く必要があります。

(4) 自主性尊重・自立化の原則

それぞれの特性や長所をいかせるよう、その自主性を尊重するとともに、市民や各活動団体が自立して活動できるよう、取組を進める必要があります。

(5) 評価の原則

協働の質や効果を高めるため、一定の時期に協働事業を客観的に評価・検証する必要があります。

(6) 情報公開の原則

透明性を高め、信頼関係を築くため、協働事業に関する情報を積極的に公開する必要があります。

ワークショップ「輝け！みんなのふうせん金メダル」 みんなで応援しよう！自分だけのメダル作り

ふうせん金メダルの出張ワークショップの開催、ワークショップにおいて作成した金メダルのWeb紹介、パラリンピック募金活動及び年度末イベントを開催する。

□実施団体：リフレッシュ・ママ

□実施までの経過

- ①市民協働のまちづくりカフェに参加
様々な考え方やアイデアを知り、自分のプランを考える。 平成29年1月27日
- ②市民協働のリーダー学習会に参加
アイデアを現実化するための企画作りを始める。 平成29年12月3日、24日
- ③相談
よろずやカフェに相談
企画書を精査し、具体化。 平成29年3月～
- ④府中市の行政提案型協働事業に提案
応募〆切
プレゼン 平成29年6月9日
平成29年8月10日
- ⑤提案事業として府中市政策課と協議しながら実施
平成30年4月～2月
*東京2020参画プログラムの応援プログラムとしても承認されました。

